

議会だより

発行 日の出町議会
編集 議会だより編集委員会
〒190-0192 西多摩郡日の出町平井2780
TEL 042 (597) 0511
FAX 042 (597) 4369



第26回 町民大運動会(谷戸沢グランド)

平成21年第3回定例会

新しい議会構成決まる 2P

「町政を問う」9人の議員 **一般質問** 4P

日の出町議会各種委員会等委員構成表

平成21年9月16日

議席番号		1	2	3	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	定数
種別	氏名	平野隆史	神田廣	星野茂	折田眞知子	加藤光徳	濱田敏郎	須崎安通	小澤光雄	嘉倉治	大澤言枝	田村みさ子	青鹿和男	神田芳男	橋本聖二	東亨	清水秀明	
	議会運営委員会				○		○	○	○	長		副		○				
常任委員会	総務文教常任委員会	副	○					長				○				○	○	6
	財務厚生常任委員会			副			長		○	○			○					5
	都市建設常任委員会				○	長					副			○	○			5
監査委員														○				1
農業委員																○		1
一部事務組合	阿伎留病院組合議会	○				○											○	3
	秋川衛生組合議会			○			○					○						3
	西秋川衛生組合議会		○		○			○										3
	秋川流域斎場組合議会											○		○	○			3
外部の協議会・審議会	三多摩上下水及び道路建設促進境議会議		3	1						2							○	4
	秋川流域下水道促進協議会	○		○		○	○										○	5
	西多摩地域広域行政圏協議会審議会									○	○						○	3
	JR五日市線改善促進協議会		○		○	○	○					○		○				7
各種協議会・審議会・委員会	三鷹立川間立体化複々線促進協議会							○									○	2
	国民健康保険運営協議会											○	○				○	3
	青少年問題協議会				○			○										2
	都市計画審議会	○	○			○										○		4
	社会福祉協議会			○			○								○			3
民生委員推薦会						○		○									2	
議会だより編集委員会	○	○				○	○				○		○					6

※表内記号の説明 長=委員長 副=副委員長 理=理事
 三多摩上下水及び道路建設促進協議会 1=第1委員会(上下水) 2=第2委員会(下水道) 3=第3委員会(道路)

新しい議会構成が決まりました

平成21年第3回定例会(平成21年9月2日及び16日開催)において正副議長をはじめ各種委員会等の新たな議会構成が決まりました。

議長・副議長

就任にあたり



議長 清水 秀明



副議長 嘉倉 治

このたび私達は、去る9月2日の本会議におきまして、議員各位のご推挙をいただき、正副議長の要職に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、改めて責任の重さを痛感いたしました。日の出町では今年、町制施行35周年の記念すべき節目の年であり、さらなる「躍進!ひので」に向かってスタートする年でもあると思います。

一方、昨年来から100年に一度といわれる世界の金融資本市場の危機により、経済情勢は世界的に景気後退の局面に入り長期化する中で、地方財政についても経済不況の影響がさまざまな形で及んでいます。

その他にも人口減少社会、少子高齢化社会の到来など構造的な問題を抱えています。これら様々な課題の解決に向け、議会としての機能を十分発揮し、その使命を果たしていく覚悟であります。どうか町民の皆様のおご理解とご協力をお願い申し上げます。まして就任のあいさついたします。

各委員会及びその所管する事務の内容と名簿

議会運営委員会 議会運営に関する諸般の協議										総務文教常任委員会 総務課・町民課・会計課・教育委員会・選挙管理委員会・監査委員の所管に関する事務及び他の常任委員会の所管に属さない事務										財務厚生常任委員会 企画財政課・生活安全安心課・税務課・子育て福祉課・いきいき健康課の所管に関する事務										都市建設常任委員会 建設課・まちづくり課・産業観光課・農業委員会の所管に関する事務									
委員長			副委員長			委員			委員長			副委員長			委員			委員長			副委員長			委員			委員長			副委員長			委員						
小澤光雄	大澤言枝	須崎安通	濱田敏郎	加藤光徳	青鹿和男	嘉倉治	小澤光雄	星野茂	濱田敏郎	神田芳男	田村みさ子	清水秀明	東亨	平野隆史	須崎安通	星野茂	青鹿和男	加藤光徳	濱田敏郎	須崎安通	大澤言枝	須崎安通	大澤言枝	折田眞知子	神田芳男	橋本聖二	大澤言枝	加藤光徳	青鹿和男	嘉倉治	小澤光雄	星野茂							

第3回定例会で審議された議案(平成21年9月2日～16日)

<町長提出議案>

○…賛成 ×…反対

番号	議案名	新	公	町	ク	共	審議結果
62	日の出町お年寄りにやさしい福祉基本条例の一部を改正する条例 【内容】医療費助成の対象除外項目の明確化を行うための改正	○	○	○	○	○	原案可決
63	日の出町高齢者の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 【内容】医療費助成の対象除外項目の明確化を行うための改正	○	○	○	○	○	原案可決
64	日の出町国民健康保険条例の一部を改正する条例 【内容】健康保険法施行令等の改正に基づく改正	○	○	○	○	○	原案可決
65	日の出町出産助成金支給に関する条例の一部を改正する条例 【内容】健康保険法施行令等の改正(出産育児一時金の増額)に基づく改正	○	○	○	○	○	原案可決
66	平成21年度日の出町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	原案可決
67	平成21年度日の出町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
68	平成21年度日の出町下水道事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
69	平成21年度日の出町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
70	平成21年度日の出町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	原案可決
71	日の出町監査委員の選任について	○	○	○	○	○	同意
72	ひので塩田農産物普及センター設置及び管理に関する条例	○	○	×	○	×	原案可決
73	平成20年度日の出町一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査特別委員会に付託 <構成> 議長・議会選出監査委員を 除く14人の議員 委員長 濱田敏郎 副委員長 星野 茂					
74	平成20年度日の出町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について						
75	平成20年度日の出町老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について						
76	平成20年度日の出町受託水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について						
77	平成20年度日の出町下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について						
78	平成20年度日の出町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について						
79	平成20年度日の出町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について						
80	ひので塩田農産物普及センターの指定管理者の指定について 【内容】ひので塩田農産物普及センターの指定管理者を指定するものです。	○	○	×	○	×	審議可決

<陳情>

番号	陳情名	審議結果
21 陳情第3号	郡部所在特別養護老人ホームの地域加算係数は正について東京都経営支援費の増額による補填について	採択

平成21年第3回定例会会期中の各会派の名称と所属議員は次のとおりです。★印…会派代表者

会派名	上記の表の略号	所属議員	
新政会	新	★小澤光雄・東 亨・橋本聖二・神田芳男・清水秀明 須崎安通・濱田敏郎・加藤光徳・平野隆史	9人
町民党	町	★田村みさ子・青鹿和男	2人
公明党	公	★大澤言枝・嘉倉 治	2人
クラブ21	ク	★星野 茂・神田 廣	2人
日本共産党	共	★折田真知子	1人

平成21年

第3回

定例会

第3回定例会が9月2日から16日までの15日間の会期で開催されました。定例会初日は正副議長・議会運営委員会委員・常任委員会委員の改選と農業委員会委員の推薦及び9議案が審議されました。

2～3日目には9人の議員による行政全般に関する22項目の一般質問が行なわれ、さらに最終日には平成20年度の各会計決算認定の上程及び3議案・陳情1件が審議されました。



人事

農業委員会(学識経)委員に再任



宮田 昇氏 上野 正男氏

両氏は、日の出町農業委員会(学識経験)委員の任期満了に伴い議会より推薦されました。任期は平成24年7月までです。

監査委員に選任



神田 芳男氏

議会選出監査委員の辞職に伴い、その後任として選任が同意されました。任期は議員任期の平成23年8月31日までとなります。

平成20年度決算を上程

この案件の審議は、全議員(議長及び議会選出監査委員の議員を除く)で構成する決算審査特別委員会を設置し、議会閉会中の継続審査となりました。

審査報告(要旨)

町長から審査に付された平成20年度一般会計及び特別会計の歳入歳出決算の審査について、去る8月4日・5日、東監査委員とともに厳正に審査を行い、審査に付された各会計の歳入歳出決算及び決算付属書類等は、関係法令の諸規定に準じて作成され、関係諸帳簿及び証拠書類等と照合・確認したところ、いずれも決算の計数や諸帳簿はすべて正確に処理されており、各会計の決算内容及び予算の執行が適正であることが認められ、歳入歳出差引額が平成20年度に差異なく繰り越しされていることを確認しました。また、基金の運用もそれぞれ会計処理は正確であり、適性かつ効率的に運用されていることを確認しました。

報告する 木住野代表監査委員

一般質問

町政を問う

要旨

9人の議員



長寿化対策 医療費無料化の 成果と今後は

小澤 光雄

答 今後とも継続に問題ない

質 本年4月から75歳以上の医療費無料化の成果と全国的な反響は。

町長 8月末までの医療助成は、2368件、2003万6188円で予測の範囲内に収まっており、制度の継続には何ら問題はない。反響は凄まじく問い合わせの電話や文書紹介、更には視察が絶えない状況が続いている。今後、着実に各市町村に浸透し、広がっていくものと考えます。

質 この施策に当初、継続を危うくする声もあったが、全く心配はないのか。

町長 制度の継続について、町は3本柱のひとつとして健康管理、健康増進に積極的に取り組み、町税の増収が続いており、医療費の町

負担額は計画の範囲内で、予算内に収まることとが確実に阻害する要因は見当たらない。

質 寝たきり或いは、これに準ずる在宅サービスに対し、自己負担の軽減等の考えは。

町長 来年度から、寝たきりの65歳以上、またこれに準ずる方に町

他の質問
・世界的に厳しい経済環境における町の財政状況と展望について



質 検査が無料であること以上に大事なものは、役場から受診対象者の女性に通知が届くことである。海外では受診勧奨通知により受診率が大幅に改善された。女性特有のがん検診推進事業について。

舗装大作戦の成果並びに林道・都道について

須崎 安通

答 今後も引き続き早期整備の実現を図る



質 生活道路の舗装等町道整備率は。建設課長 平成2年度より本事業を開始し、舗装件数471件、延長8万5761メートル、雨水排水施設342件を実施し、整備率は74.9パーセン

トとなっている。質 林道の整備率、継続・新規の整備は。産業観光課長 平成20年度末現在の総延長は、3万1035メートル、林道密度は、ヘクタール当たり6.3メートルで多摩島嶼地域でトップレベルであり、今後矢越沢・勝峰山・台沢林道を整備していく。質 日の出町の都道整備計画と今後の計画は。建設課長 岩井橋付近、大久野中学校付近は整備が完了している。坂本信号〜大久野病院入口付近の間は事業決定され、用地買収事務等着手されている。肝要〜梅ヶ谷峠間は、今後自然環境調査、線形等検討予定と聞いている。あきる野市境〜スーパードラム間は、18メートル拡幅計画で用地買収事務が進んでいる。未整備地区の油田地区〜185号線間は、今年度測量設計等実施予定と聞いている。



整備事業決定された、坂本交差点付近

他の質問
・総合福祉センターのオープンと運営について

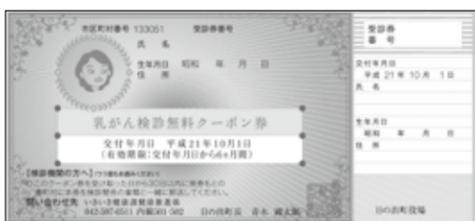
女性特有の乳がん・子宮がんの 対策について

大澤 言枝

答 対象者に無料クーポン券と検診手帳を配布



町長 女性のがん検診の受診率が全国的に低いことから、国が女性の健康保持や子育て支援の一環として、受診手帳と検診無料クーポン券を送付し、受診促進と啓発を図る事業である。質 検診機関はどこで、対象者とその人数は。いきいき健康課長 子宮がんは20歳から40歳、乳がんは40歳から60歳、5年刻みで無料。検診機関は、日の出ヶ丘病院のみ。人数は1011人。質 受診率を高めるため勤務先近くの病院や



2枚口になっています



町道の整備と維持管理について

神田 廣

計画的な整備と迅速な対応に心がける

答



建設課長 現状の優先上位整備計画は。現在進めている路線は、一級町道では、補助道3号線・補助道7号線・補助道10号線の御殿橋の架け替え、二級町道では、補助道20号線・道場13



補助道3号線

号線等である。補助道3号線と道場13号線は来年度完了の予定。
建設課長 町道の維持管理状況は。毎月、職員のパトロールを実施し、確認された路面損傷の度合や範囲等により、職員による応急措置、舗装修理工事の発注、計画的整備等、状況に応じた対策を講じている。
建設課長 住民要望の対応は。カーブミラーの設置は、年に数件の要望があるが、現地の状況を考慮し必要に応じて警察の指導も

企画財政担当 循環組合と継続的に話し合いを続けており、サッカークラブの開催にあわせて建設を目指している。

他の質問
障害福祉の現状と課題

新たな観光振興策で町の活性化を!

嘉倉 治

ネットワーク化を図り観光客誘致に努める

答



質 スポーツと文化の森構想、野鳥の森・子ども自然公園等、今後、夢と期待がふくらみます。グリーンツーリズムの観点から既存の観光施設を活かすことが重要です。今後の方策は。

町長 日の出町は日の出山・勝峰山・さかな園・白岩の滝・つるつる温泉・日の出山荘等観光施設が沢山ある。イオンモールとも連携を図るとともに日の出町観光振興計画を策定し、ネットワーキ化を図っていききたい。

質 指定管理者制度に託している肝要の里が閉鎖している中、小さな蔵の資料館・アーティストインレジデンスをより有効活用すべきと考えるが。

アーティストインレジデンスと小さな蔵の資料館

質 町の道先案内人として観光ボランティアを立ち上げては。

他の質問
さらなる教育環境の整備を!

グーグル社ストリートビュー・町民へ周知を

田村みさ子

パンフレットを作成し問い合わせに対応する

答

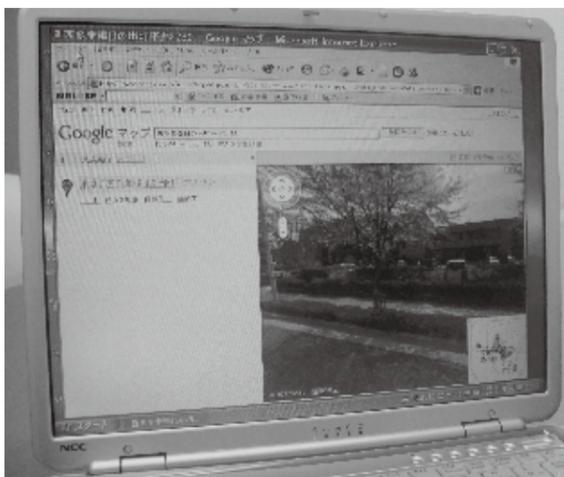


質 総務省見解は。生活安全安心課長 総務省は研究会を設置、個人情報保護法やプライバシー、肖像権に関して検討・協議し意見公募を行い提言をまとめた。グーグル社に対して事前の情報提供、削除対応の充実、社会的合意形成、画像の悪用禁止の周知徹底などを求めている。
質 担当課で対応を検討したことがあるか。生活安全安心課長 本年4月に問合せに備えて公開に適さない画像の報告・削除方法の検討をした。
質 今後、グーグル側が撮影前に自治体に許可を求めるなどした場合、町民の安全と安全を第一に、慎重に検討するよう要望する。生活安全安心課長

次利用で悪用する事例もでてきており、更なる課題や問題点も予測される。国や他の自治体等の動向を見ながら慎重に対応していく。
質 公共施設の映像について対応は。生活安全安心課長 全部は把握していないが

問題が生じることがあれば該当の課と調整して対応していきたい。
他の質問
老人保健施設やすらの里・進捗状況
新型インフルエンザ・町内の現状と広報等

質 総務省見解は。生活安全安心課長 総務省は研究会を設置、個人情報保護法やプライバシー、肖像権に関して検討・協議し意見公募を行い提言をまとめた。グーグル社に対して事前の情報提供、削除対応の充実、社会的合意形成、画像の悪用禁止の周知徹底などを求めている。
質 担当課で対応を検討したことがあるか。生活安全安心課長 本年4月に問合せに備えて公開に適さない画像の報告・削除方法の検討をした。
質 今後、グーグル側が撮影前に自治体に許可を求めるなどした場合、町民の安全と安全を第一に、慎重に検討するよう要望する。生活安全安心課長



ストリートビュー

肺炎球菌ワクチン接種に公費助成を

折田 眞知子

町の感染状況等踏まえ検討する

答



質 新型インフルエンザ合併症リスクの高い人への対応について。いきいき健康課長 弱毒性、季節型というところで、都の方針が変わり医療機関での受診ができる。強毒性となれば保健センター前に発



熱外来を設置し、12時間対応する整備計画があり、防護服・マスク・消毒液の準備をしている。
質 インフルエンザワクチンの公費助成と入院や治療体制は。いきいき健康課長 公費助成については、都の21年度包括補助事業があるが、65歳以上が対象である。季節型については、町が半額補助を実施している。入院・ペットの確保は感染症では青梅総合病院に4床あるのみで、今後の課題である。
質 肺炎球菌ワクチン

接種に公費助成を求め。副町長 接種される方が経費を負担するのが基本であるが、政権が変わり危機管理に変更があるか見極め、町における感染の状況等も踏まえ、検討していく。
他の質問
生涯学習と市民活動の現状について
国民健康保険の一部負担金減免の活用を

平井川流域河川の整備計画について

青鹿 和男

下流域のあきる野区域 その後平井地区へ



瀬橋の上下流が完了。下流の代田橋の架替工事に伴う護岸の整備を東京都が施行している。今後、代田橋の上流へ整備していく予定。日の出町の区域は、事業認可の手続きがさされていない。危険箇所については防災・維持工事に対応している。

環境基準点の水質調査結果は、環境基準をクリアしている。大腸菌群数は、高い数値を示している。生活排水や事業所からの雑排水が要因

の一つとして上げられる。魚道の設置及び改良の整備計画は、建設課長 不要になった堰等は、なくしていくことも考えている。環境に配慮（生物）した整備を行っている。



平井川（日の出町の区域）

生活安全安心課長 環境基準をクリアしている。大腸菌群数は、高い数値を示している。生活排水や事業所からの雑排水が要因

他の質問
耐震改修促進計画について
雇用対策について



（仮称）野鳥の森・いづも自然公園について

星野 茂

9月補正の予算書に景観再生事業委託料が計上されているが、今後の保全・整備計画などはどのように考えているか。

まちづくり課長 景観再生事業は東京都雇用創出事業に基づいて実施するもので、ハローワーク等で募集した新規雇用者7名により川北地区の山林の下刈り、支障木の整備、枯れ木等の除去を行って森林景観の再生と保全及び散策路の整備を図るもので、平成21年度から23年度までの3年間の事業を予定している。

まちづくり課長 散策路の整備をはじめ、野鳥観察施設、ビクターセンター等を設置することによって、子どもたちにとっての環境学習の場や、町民の憩いの場として十分に活用できる場所になるものと考えている。

他の質問
自治会について

自然と触れ合う機会が少なくなっている子どもたちにとって、自然体験を味わうことができる恰好の環境学習の場となり、他



陳情 このように決まりました

採択

▼郡部所在特別養護老人ホームの地域加算係数は正について東京都経営支援費の増額による補填についての陳情

陳情者	
藤 清 羽 日 栄	光 杜
香 快 生 の 日	の 出
苑 園 里 紫 苑	施 設
施 設 長	長 長
藤 澤 上 櫻 斎 荒	井 典
田 田 原 井 藤 井	郁 枝
訓 茂 康 眞 郁	
子 久 弘 理 子	

◎要望内容

介護報酬における地域区分が「その他」地域であるところについて、早急に乙地並みの収入確保が出来る様、東京都の経営支援費による補填を強く要望し、最終的には、東京都全域において23区並みの収入となるように、経営支援費による補填を要望。

<経営支援費の概要> 東京都内の地域加算制度

級 地 区 分	加算率 (人件費率×指数)
特別区 <東京23区>	6.8%
特甲地 大都市 18市 <八王子・調布・立川・町田・他>	4.5%
乙地 小都市 8市 <青梅・福生・羽村・あきる野・他>	2.3%
その他(丙地)西多摩郡 <瑞穂町・日の出町・奥多摩町・檜原村>	0.0%

要 望
都単経営支援費の増額により、早急に乙地並みの地域加算に。

請願・陳情は！

12月の定例会につきましては、11月25日までに受理したものについて審議します。それ以降の受付の場合は、次回定例会で審議することになります。

- 1 請願書には必ず1人以上の紹介議員が必要ですが、陳情書にはその必要がありません。
- 2 内容が2件以上に及ぶときは、1件ごとにまとめて提出してください。要旨・理由はできるだけ簡潔明瞭にし、楷書で書いてください。
- 3 請願・陳情者は、住所・氏名・電話番号を必ず記載し押印してください。連署者も同様です。
- 4 陳情・請願書は原則として、A4版(縦長)の用紙に横書きで記入し提出してください。
- 5 道路などについては、案内図や略図を添えてください。
- 6 郵送された陳情書は、要望書扱いとなりますので、必ず陳情者が持参してください。(開庁時間にご来庁願います)
- 7 その他、詳しいことは議会事務局にお問い合わせください。

次の定例会は12月に開かれます。
本会議と常任委員会は傍聴が出来ます。
お気軽にお越しください。

12月定例会日程(予定)

- 11月26日(木) 議会運営委員会
- 12月 2日(水) 本会議(議案審議)
- 12月 3日(木) 常任委員会
- 12月 8日(火) 議会運営委員会
- 12月10日(木) 本会議(一般質問)
- 12月11日(金) 本会議(一般質問)
- 12月14日(月) 本会議(議案審議)

議会日誌



木工教室での巣箱作り

秋川流域議員懇談会

10月1日、檜原村都民の森において秋川流域議長会主催による議員懇談会が開催されました。

都民の森では、木のぬくもりを感じながらの木工教室と森の中を散策する自然教室に参加して自然とのふれあいを学んできました。

議会だより編集委員

平野 隆史 神田 廣 青鹿 和男
濱田 敏郎 須崎 安通 大澤 言枝



新編集委員

任期：平成23年8月31日まで

議会事務局

☎ (597) 0511 内線360

編集後記

今年もすでに残り少ない日々となってまいりました。

振り返ってみますと、今年は新型インフルエンザが発生し、国際化の進む現代社会の中で、またたく間に全世界に流行し、脅威さえ覚えたところでもあります。現在、再びこのインフルエンザが流行しはじめ、当町の小中学校でも学級閉鎖を余儀なくされてしまいました。万全な予防と治療で、これ以上の感染をとどめていただきたいと念願しているところです。

一方、久しく台風の上陸もありませんでしたが、去る10月8日の台風18号は、日本列島を縦断し、各地に大きな被害をもたらし、自然災害の脅威をまざまざと見せつけられました。議会だより発行にあたり所感を述べさせていただきます。

9月より議会だより編集委員が変わりましたが、皆様に親しまれる「議会だより」編集に努めてまいりたいと思っておりますので、よろしくごお願い申し上げます。

編集委員長 須崎 安通